



内谷市長 今月のひとこと 「共生社会の実現に向けて」

新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類へ移行することに伴い、お祭りやイベントなどをコロナ禍前のように開催することが可能になってきています。5月に開催される黒獅子まつりと白つつじまつりについても、昨年以上の賑わいになるよう関係者一同準備を進めておりますので、最低限の感染対策にご留意いただきながら、多くの皆様に楽しんでいただきたいと思います。

さて、去る4月14日、長井南中学校の校地内に米沢養護学校西置賜校が開校しました。同校は、中学部と高等部が併置された分校であり、県内で初めて中学校の校地内に建設された特別支援学校です。子どもたちが地域と共に豊かな学校生活を送ることで、より温かなインクルーシブ社会が作られることを期待しています。また、4月2日に開催したスタインウェイフルコンサートグラウンドピアノを活用したコンサートには、障がいのある方やその家族の方々を招待し、一般公募により参加された皆様も含め約750人の方々が共に音楽を楽しみました。このような取り組みは、市のまちづくりの柱のひとつでもある、多様な立場の人が認め合い、支え合う共生社会の実現に向け重要なことだと考えています。今後も思いやりのある、人に優しいまちづくりを進めてまいります。